

教育振興運動メールマガジン

「みんなで教振！」通信 ★家庭学習と読書推進のポイント教えます★

☆☆☆ このメルマガの内容とは？ ☆☆☆

このメールマガジンは、教育振興運動全県共通課題（「家庭学習の充実」と「読書活動の推進」）の推進にあたり、実践事例の紹介や意見交流を行うために、各実践区事務局、県内小中学校、市町村教育委員会、県内指導主事・社会教育主事、そのほか関係者の方々に送信しているものです。

< 目 次 >

- 1 【事例紹介3】「東部実践区（岩手町）」 ～家庭学習～
 - 2 【家庭学習】「全国学力テストの結果」を受けて（前編）
 - 3 【読書推進】レッツ！読み聞かせ
～読み聞かせ方2 「事前準備編」～
 - 4 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録
 - 5 【みんなの声】ぺっこ言い隊
 - 6 【編集後記】あつしのひとりごと
-

- 1 【事例紹介3】「東部中学校実践区（岩手町）」 ～家庭学習～

今回からは、今年度「全県共通課題」に取り組んでいる実践区の紹介です。今まさに取り組んでいる最中の事例ですので、まだ成果と課題は出ておりませんが、どのような取組をし、どのように評価する予定なのかという点は大いに参考になると思います。

さて、第1弾は「中学校」の事例です。毎年2回実施している生徒の実態調査をもとに、現状把握と改善を続け、教科担任が中心となって家庭学習を展開しています

詳しい紹介は、こちらまで。（紹介事例をダウンロードできます）

⇒ http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/jirei_toubu.pdf

- 2 【家庭学習】「全国学力テストの結果」を受けて（前編）

○家で学校の授業の復習をしていますか？

【している・どちらかといえばしている；全国平均+36.3%】

○普段（月～金）、何時ごろに起きていますか？

【7時より前に起きている；全国平均+15.3%】

○普段（月～金）、何時ごろ寝ていますか？

【夜 10 時より前に寝る；全国平均+9.5%】

○家の人と普段、朝食を一緒に食べていますか？

【している・どちらかといえばしている；全国平均+6.4%】

○今住んでいる地域の行事に参加していますか？

【している・どちらかといえばしている；全国平均+15.7%】

これらは、昨年度の全国学力テストでの、秋田県の子どもたち（小 6）の生活面における調査結果です。秋田の子どもは、「授業の復習は毎日するのが当たり前、家庭では早寝・早起き・朝ごはんが定着し、地域の中で育まれている」ということです。

その秋田の子どもたちは、今年度の全国学力テストにおいても国語 B と算数 B で 3 年連続の全国 1 位となりました。

40 数年前に実施されていた全国学力調査において、秋田県は 40 番代に低迷していました。その結果があったからこそ、「全県をあげた取組につながった」とのことです。40 数年前の岩手県も秋田県同様の結果でした。そこから、教育振興運動という全県運動が始まったのです。

教育振興運動は今、原点に立ち返って「10 か年プロジェクト」に取り組んでいます。また、今年度から「家庭学習の充実」と「読書活動の推進」を全県共通課題として全県的な取組を提唱しています。

立場、理念、取組は、秋田も岩手も変わりありません。子どもたちに力をつけさせるために、全県民（5 者）が協力していきましょう。

今回は、「全国学力テストの結果」を受けて（後編）です。

【参考；「秋田県式家庭教育ノート」主婦の友社】

3 【読書推進】レッツ！読み聞かせ（その 4）

～読み聞かせ方 2 「事前準備編」～

<読み聞かせの前に>

(1) カバーをはずす。

読んでいるうちにカバーがめくれてきたりすると聞き手の注意がそがれますので、カバーは前もってはずしておきましょう。

(2) 癖をつける。

新しい本は開きにくいので、絵が見えにくくなります。読む前に 1 ページずつしっかり本を押して「開き癖」をつけておきましょう。また、ページをめくる時につまむ部分の「めくり癖」もつけておきましょう。

(3) 下読みは最低4回。

- ① 最初は黙読。(声を出して読むと、耳に残って誤読のもとに)
- ② 2回目は微音読。(内容を把握するため、小さく声に出して)
- ③ 口ならし読み。(どこで切るか、どう読むか・・・内容を考えながら)
- ④ テスト読み(持ち方・めくり方も含め、本番をイメージして練習)

(4) 本の破れや汚れの確認。

破けた本や汚い本は、それだけで見たくなくなります。それでも聞かせたい内容の時は、何が何でも絵を見せるのではなく「朗読」も一つの手です。

「こうでなければならない」ではありません。子どもに読み聞かせる仲間が集まった時の話題にしていただければ・・・と思います。

次回は、「読み聞かせ方③ ～持ち方・めくり方編～」です。

4 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

(教ちゃん) ねえねえ、モデルプログラムって知ってる？

(振ちゃん) 平成17～19年の教育振興運動「再構築の3年」で実際の取組を検証しながら作ったものでしょ。

(教ちゃん) そうそう。でも、「作っておしまい」・・・に、なっていないかしら？ どの実践区でも、学校でも使える、とてもいい内容なのよ。

(振ちゃん) どこで見たの？

(教ちゃん) 「まなびネットいわて」の教育振興運動のところに掲載されているわ。

ここ ⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/model.pdf>

(振ちゃん) それで、どんな内容なの？

(教ちゃん) 例えば、「地域における学習支援プログラム」とか「めあてを持って継続する家庭学習推進プログラム」・・・、「計画的テレビ視聴推進プログラム」っていうのもあったわ。

(振ちゃん) 実践のモデルとして作られたものだから、すぐに使えるんだね。

(教ちゃん) そうなのよ。実践事例と併せて、参考にして欲しいわ。

【みんなの声】ぺっこ言い隊

(1) 教振メルマガ、いつも読ませていただいております。各実践区の実践事例や読書のポイントなど勉強させていただいております。

子育てメルマガもそうですが、いろいろためになる情報のネタをどこからどのように仕入れているのかな～といつも思いながら読んでおります。本町や〇〇地区の研修会でも紹介させていただ

きます。これからも楽しみにしております。 (S町 Tさん)

(2) 先日、岩手県青少年会館に行った時のこと。

I市の〇〇公民館職員の方にお会いし、ごあいさつをしたところ、
「あっ、教振メルマガを書いている人ですね。こうしてお会い
するとは。」・・・と、すぐにおっしゃってくださいました。
読んでいてくださり、ありがとうございます。(あつし)

日頃思っていること、皆さんの声を、こちらにどんどんお寄せください。

⇒ 21kyoushin@gmail.com

【編集後記】あつしのひとりごと

メルマガ第3号の「絵本の選び方」は、具体的ではなく不満の方も多かった
のでは？そこで、わたしの読み聞かせ経験の中で印象深い絵本を紹介します。

◎子どもにバカ受け；「だるまさんが」（かがくい ひろし作）

子どもたちは大爆笑で、「もう1回～」と3回も4回も読まされました。

◎大人が涙・涙；「つみきのいえ」（絵：加藤久仁生、文：平田研也）

受賞前に、大人の方に読み聞かせ、感動したと感想をいただきました。

◎私自身が聞いて涙；「ラヴ・ユー・フォーエバー」（ロバート・マンチ作）

谷京子さんが読んで下さったこの絵本を聞いて、私、号泣しました。

◎個人的に好きなのは；「黒ぐるみのからのなかに」（ミュリエル・マンゴー作）

「生」と「死」を考える絵本ですが、子どもにも充分わかると思います。

◎最近感動したのが；「手紙 ～親愛なる子供たちへ～」(作者不明)

樋口了一さんが作曲して歌にもなっています。ぜひ読んでください。

⇒ 第5号は、9月24日（木）配信です。

★このメールへの感想、ご意見・ご要望がございましたらこちらまで。

⇒ 21kyoushin@gmail.com

★教育振興運動に関する資料を見たくなりましたらこちらまで。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/index.html>

★生涯学習の役立ち情報なら何でも「まなびネットいわて」まで。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/>

★子育てに迷ったら、ひとりで悩まず「子育ていわてケータイサイト」に。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kt-shien/>

~~~~~配信元~~~~~

\* 岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

\* 発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送は自由です。どんどん転送してください。口コミは、あなたから  
始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気あなたから作りだして  
ください。

⇒ 学校新聞の裏面に掲載しての各家庭への配布、回覧板を使つての  
自治会・子ども会への回覧も大歓迎です！

